

何が秘密か、それも秘密

秘密保護法は撤廃を!

日本共産党は廃止法案を提出します

憲法をことごとく踏みにじる秘密保護法。女優の吉永小百合さん、ジャーナリストの田原総一朗さんらこれまでにない多くの人たちが声を

上げ、米軍の準機関紙までが批判的に報じました。日本共産党は通常国会に廃止法案を提出し、希代の悪法撤廃までがんばります。

秘密の範囲はいくらでも広がる

“原発情報もテロ対策なら秘密になる”(首相) — 秘密の範囲は、政府の一存で決められ際限がありません。“修正”で秘密期間は30年から60年に。例外項目は半永久的に秘密です。



理由も示さず逮捕できる

“反対デモもテロにあたる”(自民幹事長)。“一般国民は処罰されない”というのは大ウソ。「何が秘密かも秘密」のため逮捕理由も知らされません。

プライバシーを根こそぎ調査

交友関係、病気、飲酒、借金…。「特定秘密」に携る公務員本人ばかりか、家族、親戚、友人・知人まで徹底して調べ上げられます。

世論の力で廃止に 日本共産党

特定秘密保護法の撤廃を求める署名

内閣総理大臣 安倍晋三 殿

【要望事項】

特定秘密保護法を撤廃すること

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |

取扱団体 ● 日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 〒540-0004 大阪市中央区玉造2-15-7 USビル2F

【お願い】お手数ですが、この署名は、最寄りの共産党事務所にお届けいただくか、下記にファックスしていただくようお願いします。日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所 Fax 06-6764-9115

憲法解釈「最高責任者は私」

安倍首相 立憲主義を否定

集団的自衛権への暴走許されない

“時の政権が選挙の審判さえ受ければ、憲法解釈の変更も自由だ” — 安倍首相は、国会でこんな答弁をして集団的自衛権の行使容認をすすめる道に、公然と踏み込みました。

国民世論で包囲を

日本共産党の志位和夫委員長は記者会見で、「『海外で戦争する国』への暴走を開始しようというものであり絶対に容認できない」「首



記者会見する志位和夫委員長 13日、国会内

志位委員長が首相を批判

相が自由に憲法解釈を変更できるかのような発言は、最高法規としての憲法のあり方を否定する、きわめて危険なもの」と批判。国民多数の世論で包囲するたたかいを呼びかけました。

(裏面をご覧ください)

日本共産党

歌手・沢田研二さんらノー

集団的自衛権容認に抗議する「九条の会」のアピールに歌手の沢田研二さん、映画監督の山田洋次さん、臨済宗相国寺派管長の有馬頼底さんら多彩な人たちが賛同しました。

近畿民報

2014年2月 No.2(第141号) 発行/日本共産党国会議員団近畿ブロック事務所

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115 Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。